

**令和 3 年度  
事業主雇用実態・意向調査結果**

**帯広・南十勝通年雇用促進協議会**

## 令和3年度 事業主雇用実態・意向調査結果

### 1. 調査目標

季節労働者の雇用状況や事業所の雇用についての意向を把握し、今後の事業展開の基礎資料とするため。

### 2. 調査対象

季節労働者を雇用する事業所

### 3. 調査方法

帯広公共職業安定所よりご提供いただいた季節労働者を雇用している、または雇用していたことがあると思われる当協議会構成地域に所在する事業所及び協議会事業に参加したことがある近隣町村に所在する事業所に調査票、返信用封筒を郵送し調査協力を依頼した。また、事業所訪問の際にも直接協力依頼した。

### 4. 実施期間

令和3年6月1日を基準日とし7月31日を調査期限として実施した。

### 5. 配布枚数及び回収枚数

405事業所に対し送付し、102事業所より回答を得た。(25.2%)

### 6. 調査結果の概要

#### 【事業所の概要】

回答いただいた102の事業所のうち、業種では「建設業（総合工事業）」が49%、「建設業（職別工事業）」が33%と「建設業」が突出する結果となった。

従業員数は「1～5名」が24%、「6～10名」が24%、「11～15名」が12%、「16～20名」11%の順となり回答いただいた事業所では小規模事業所が多く、従業員数も「10名以下」が48%を占めておりここ数年同じ傾向にある。

「売上高」の動向は「横ばい」「減少」がともに42%と厳しい経営状況がうかがえる。経営上の悩みでは「社員の高齢化」22%、「募集しても人が集まらない」21%と人材面での悩みが多く、次いで「仕事量が不安定」17%と続く。新型コロナウイルスによる影響では、「工事量の減少」「原材料の仕入れが困難」「コロナ対策経費の増大」「作業効率の悪化」との声が多かった。

従業員の雇用数について「現状維持」が50%と多いものの、42%が「拡大」の意向を持っており、具体的対策では「ハローワークへの求人」32%、「従業員などへの紹介依頼」28%、「求人情報誌への求人広告」16%と前回の調査結果と同じ傾向になった。

### 【季節労働者の雇用動向及び通年雇用化について】

回答いただいた 102 の事業所のうち季節労働者を雇用している事業所は 82 社 (80.4%)、季節労働者数は 536 名である。年齢構成は「60 代」29%、「50 代」19%、「40 代」17%の順であるが「70 歳以上」も 16%おり、「30 代」より下の世代は少ない。

季節労働者を雇用している理由では「積雪寒冷により事業の継続が困難だから」34%、「特定時期に業務量が増加するから」32%でこの二つが雇用理由としては多く、次いで「本人の希望だから」が 24%で例年通りの傾向が示された。

今後の季節労働者の雇用について「現状と同程度の雇用を維持する」が前年 55%から今回も 66%と一番多く、次いで「雇用を拡大する」が前年 22%から 26%に微増であった。

季節労働者の通年雇用化の状況は、回答いただいた 102 社中 73 社 72%の事業所が過去に季節労働者を通年雇用化している。

通年雇用化を行った理由では「いい人材を確保するため」が 62%と一番多く突出する結果となった。雇用環境は現在も厳しい状況にあり、事業主がいい人材の確保を求めることは、季節労働者の通年雇用化に結び付く大きな要因であり、技能向上に向けた取り組みがさらに求められる。

また、通年雇用に伴う助成制度の活用では、「第 3 者に相談し検討」が 40%、「自分で調べて検討」36%で合わせて 76%が助成金の活用を検討しており、そのうちの 76%が「通年雇用助成金」、5%が「トライアル雇用助成金」、4%が「その他の助成金」を活用している。また、第 3 者への相談では「社労士」55%、「ハローワーク」17%であった。

今後の季節労働者の通年雇用化については、「希望する季節労働者の通年雇用化を積極的に進めていきたい」が前年同様 1 番多く 33%、次いで「必要な技能を有する者に限り通年雇用化を進めていきたい」が 19%で前年 23%より微減となっている。通年雇用化を進めていきたいとの考えは全体として 70%で前年の 68%から微増となった。

通年雇用化するに当たり重視することは、「必要な技能・資格を有すること」が例年通り最も多く 22%だった。これまで 2 番目に多かった「これまでの勤務成績が良好であること」は年々減少傾向にあり今回は 14%となった。それに代わり「本人の希望が強いこと」が前年の 11%から 18%となり 2 番目に多くなった。前年あたりから通年雇用化に当たり重視する要件が多様化している。

### 【協議会及び協議会が実施する事業について】

協議会の存在そのものの認知度は全体の 92%であるが、利用している事業所は 23%と少なく、利用していない事業所が 64%となっている。

事業参加を促進するため、協議会が実施してきた事業や今後の計画策定に向け事業

主の声を反映させるための「設問」では、「経営相談事業」について「相談する事柄がない」が一番多く 25%、次に「活用しない」が 24%、「別機関に相談している」が 16%と「経営相談事業」を活用しない旨の回答が 65%であった。一方「活用について検討したい」13%、「活用したい」は 3%と前年に続き活用希望は少ない現状にある。

「事業主推薦による技能講習」では「参加させたい」と「活用について検討したい」がともに 25%、合わせると 50%で前回 55%から微減となった。

また、「わからない」も 21%いるため、事業参加にむけ事業主がどのような講習を望み、どのような講習が通年雇用化に結び付くかなど更なる調査・研究は必要である。

現在実施している「作業主任者技能講習」の受講ニーズ把握のための設問では、「足場の組立て等」が 13% (22 社)、「地山掘削及び土止め支保工」が 12% (20 社)、「型枠支保工の組立て等」が 7% (11 社) の順で、「作業主任者技能講習」を 6 年間実施してきており、事業主要望では大きな変化がないため、参加者の拡大には引き続き事業所への聞き取りや事業周知が求められる。

また、人材育成事業の事業メニューに向けた設問でも、これと言って大きく突出した事業メニューの希望はなかった。

その他の希望として「ガス溶接」、「建設作業免許」、「職長教育」などの声があったが、これらはすでに事業メニューとして今までに取り組んできたものであり、そのことが周知しきれていなかったと思われる。

今後も事業計画に事業主をはじめ現場の声が反映できるよう取り組んでいくことと一層の事業周知が求められる。

事業主雇用実態・意向調査集計表（令和3年度実施）

問1 貴社（事業所）の状況についてお伺いします。

(1) 貴社（事業所）の所在地はどこですか

1. 帯広市	71	70%
2. 中札内村	1	1%
3. 更別村	1	1%
4. 大樹町	4	4%
5. 広尾町	9	9%
6. 音更町	3	3%
7. 幕別町	4	4%
8. 芽室町	7	7%
9. その他地域	2	2%
10. 無回答	0	0%
	102	100%

(2) 貴社（事業所）の業種は何ですか

1. 農業	2	2%
2. 林業	0	0%
3. 漁業	0	0%
4. 採石業、砂・砂利・玉石採取業	1	1%
5. 建設業（総合工事業）	50	49%
6. 建設業（職別工事業）	34	33%
7. 建設業（設備工事業）	1	1%
8. 食品製造業	1	1%
9. その他製造業	1	1%
10. 電気・ガス・水道業	0	0%
11. 運輸業	4	4%
12. 警備業	2	2%
13. 卸売・小売業	1	1%
14. サービス業	1	1%
15. その他	4	4%
16. 無回答	0	0%
	102	100%

(3) 昨年からの売上高の動向についてお伺いします。

1. 減少傾向	43	42%
2. 横ばい	43	42%
3. 増加傾向	12	12%
4. 無回答	4	4%
	102	100%

(4) 貴社（事業所）が抱えている経営の悩みや問題点についてお伺いします。（複数回答可）

1. 得意先の減少	6	2%
2. 仕事量が不安定	45	17%
3. 仕事の受注などの困難	11	4%
4. 低価格競争の激化	10	4%
5. コストダウンの困難	14	5%
6. 仕入れ価格上昇	23	9%
7. 消費需要の減少による売上減	8	3%
8. 資金繰りの困難	6	2%

9. 消費税等の増税	12	4%
10. 社員の高齢化	58	22%
11. 募集しても人が集まらない	56	21%
12. 採用してもすぐ退職する	7	3%
13. 社会保険加入問題	7	3%
14. その他	3	1%
15. 無回答	2	1%
	268	100%

(5) 新型コロナウイルスによる経営への影響について、どのような影響があったか教えてください。  
記載がある 31 社

問2 貴社（事業所）の雇用状況についてお伺いします。

(1) 今後の従業員数の意向についてお聞かせください。

1. 拡大	43	42%
2. 維持	51	50%
3. 削減	5	5%
4. 無回答	3	3%
	102	100%

(2) 「拡大」「維持」と答えた事業所は対応策としてどのようなことを実施又は検討していますか。

1. ハローワークへの求人	50	32%
2. 求人情報誌への求人広告	26	16%
3. 新聞への求人広告	9	6%
4. 従業員などへの紹介依頼	45	28%
5. 何もしていない	14	9%
6. その他	3	2%
7. 無回答	11	7%
	158	100%

(3) 貴社（事業所）の全従業員数は何人ですか。（季節労働者を含む）

1. 1～5名	24	24%
2. 6～10名	24	24%
3. 11～15名	12	12%
4. 16～20名	11	11%
5. 21～25名	6	6%
6. 26～30名	2	2%
7. 31～35名	3	3%
8. 36～40名	3	3%
9. 41～50名	4	4%
10. 51～60名	3	3%
11. 61～80名	0	0%
12. 81～99名	1	1%
13. 100名以上	2	2%
14. 無回答	7	7%
	102	100%

問3 季節労働者の雇用についてお伺いします。

(1) 現在、季節労働者を雇用していますか

事業所数

1. 雇用している	82	80%
2. 雇用していない	13	13%
3. 無回答	7	7%
	102	100%

【季節労働者の人数】

事業所数

1. 1名	13	16%
2. 2名	16	20%
3. 3名	8	10%
4. 4名	7	9%
5. 5名	5	6%
6. 6～10名	19	23%
7. 11～19名	9	11%
8. 20名以上	5	6%
9. 無回答	0	0%
	82	100%

【季節労働者の年齢層】

人数

1. 10代	1	0%
2. 20代	40	7%
3. 30代	57	11%
4. 40代	93	17%
5. 50代	103	19%
6. 60代	158	29%
7. 70歳以上	84	16%
8. 無回答	0	0%
	536	100%

(2) 貴社（事業所）では、今後季節労働者の雇用についてどのように考えていますか。

1. 雇用を拡大する	21	26%
2. 現状と同程度の雇用を維持する	54	66%
3. 雇用を縮小する	6	7%
4. 無回答	1	1%
	82	100%

(3) 貴社（事業所）が季節労働者を雇用している理由についてお伺いします。（複数回答可）

1. 特定時期に業務量が増加するから	39	32%
2. 積雪寒冷により事業の継続が困難だから	42	34%
3. 雇用調整が容易だから	5	4%
4. 人件費が割安だから	1	1%
5. 簡単な仕事内容だから	0	0%
6. 人員の確保が容易だから	5	4%
7. 本人の希望だから	29	24%
8. その他	0	0%
9. 無回答	1	1%
	122	100%

(4) 現在、雇用されている季節労働者の通年雇用化についてお伺いします（複数回答可）

1. 本人が通年雇用を希望すれば積極的に進めていきたい	37	33%
2. 必要な技能・資格を有する者に限り通年雇用を進めていきたい	22	19%
3. 若年層に限り通年雇用を進めていきたい	15	13%
4. 新規分野の事業が軌道に乗った場合、通年雇用を進めていきたい	6	5%
5. わからない（業績の動向など不確定要素が多いため）	19	17%
6. 特に考えていない	14	12%
7. 無回答	0	0%
	113	100%

(5) 季節労働者を通年雇用化するにあたり、重視することは何ですか。（複数回答可）

1. 必要な技能・資格を有すること	30	22%
2. これまでの勤務成績が良好であること	20	14%
3. 職場でリーダーシップを発揮できること	15	11%
4. 本人の希望が強いこと	25	18%
5. 経験・実績	20	14%
6. 人格・性格	14	10%
7. 若年であること	11	8%
8. その他	3	2%
9. 無回答	1	1%
	139	100%

(6) 雇用する季節労働者を通年雇用化する上で、貴社が必要と考える具体的な技能・資格について伺います。（複数回答可）

1. 大型自動車運転免許	6	5%
2. 大型特殊自動車運転免許	10	8%
3. 大型2種免許	0	0%
4. けん引免許	0	0%
5. 普通2種免許	0	0%
6. 中型免許	10	8%
7. 車両系建設機械（整地等）	17	13%
8. 車両系建設機械（解体）	3	2%
9. フォークリフト	4	3%
10. 小型移動式クレーン	15	12%
11. 玉掛け	18	14%
12. 高所作業車	8	6%
13. 不整地運搬車	6	5%
14. はい作業主任者	1	1%
15. 足場の組立て等作業主任者	6	5%
16. コンクリート造の工作物の解体等作業主任者	1	1%
17. 地山掘削及び土止め支保工作業主任者	6	5%
18. 2級土木施工管理技士	10	8%
19. 2級建築施工管理技士	3	2%
20. 危険物取扱者乙種4類	1	1%
21. その他	2	2%
22. 無回答	1	1%
	128	100%

問4 貴社（事業所）における季節労働者の通年雇用化の状況についてお伺いします。

(1) 貴社（事業所）で過去に季節労働者を通年雇用にしたことがありますか

1. 通年雇用にしたことがある	73	72%
2. 通年雇用にしたことはない	25	25%
3. 季節労働者を雇ったことがない	1	1%
4. 無回答	3	3%
	102	100%

(2) 通年雇用化した際の理由は何ですか

1. 通年雇用している労働者の退職に伴う補充のため	3	4%
2. いい人材を確保するため	45	62%
3. 業務が平準化したため	10	14%
4. 新分野進出、経営の多角化が軌道に乗ったため	4	5%
5. その他	10	14%
6. 無回答	1	1%
	73	100%

(3) 通年雇用に際し、助成制度の活用を検討しましたか

1. 自分で調べて検討した	26	36%
2. 第三者に相談し検討した	29	40%
3. 検討しなかった	17	23%
4. 無回答	1	1%
	73	100%

具体的には

1. ハローワーク	5	17%
2. 社労士	16	55%
3. その他	3	10%
4. 無回答	5	17%
	29	100%

(4) 検討した結果、通年雇用奨励金などの助成制度を活用しましたか

1. 通年雇用奨励金を活用した	42	76%
2. トライアル雇用助成金を活用した	3	5%
3. その他の助成制度を活用した	2	4%
4. 助成制度を活用できなかった	7	13%
5. 無回答	1	2%
	55	100%

活用できなかった理由の記載がある

4 社

問5 「通年協促進支援事業」及び「事業内容」についてお伺いします。（○で囲んでください）

(1) 「帯広・南十勝通年雇用促進協議会」をご存知ですか。

1. 協議会を利用している	23	23%
2. 今後は利用する予定	6	6%
3. 協議会のことは知っているが、利用していない	64	63%
4. 協議会を知らない	7	7%
5. その他	0	0%
6. 無回答	2	2%
	102	100%

(2) 事業主の皆さんの通年雇用化に向けた各種相談に社会保険労務士が直接訪問し、ご相談に応じる経営相談事業についてお尋ねします。

1. 活用したい	3	3%
2. 活用について検討する	13	13%
3. 別の機関に相談している	16	16%
4. 相談する事柄がない	25	25%
5. 活用しない	24	24%
6. わからない	17	17%
7. その他	1	1%
8. 無回答	3	3%
102		100%

(3) 通年雇用化を検討している季節労働者に事業主の推薦により建設作業免許の無料講習を受講いただけます。この事業主推薦による技能講習についてお尋ねします。

1. 参加させたい	25	25%
2. 活用について検討する	25	25%
3. 活用しない	12	12%
4. 通年雇用化を考えていない	11	11%
5. わからない	21	21%
6. その他	2	2%
7. 無回答	6	6%
102		100%

(4) 下記の講習会で、貴社に働く季節労働者に受講させたい講習があれば、選んでください。  
(複数回答可)

1. 足場の組立て等作業主任者	22	13%
2. 地山掘削及び土止め支保工作業主任者	20	12%
3. 型枠支保工の組立て等作業主任者	11	7%
4. コンクリート造の工作物の解体等作業主任者	6	4%
5. 採石のための掘削作業主任者	3	2%
6. はい作業主任者	6	4%
7. パソコン講習	6	4%
8. 2級土木施工管理技士	20	12%
9. 2級建築施工管理技士	9	5%
10. 農業系ドローン	4	2%
11. 空撮系ドローン	6	4%
12. 危険物取扱者乙種4類	2	1%
13. 介護職員初任者研修	1	1%
14. ない	38	23%
15. 無記入	14	8%
168		100%

(5) 上記以外に希望する資格や講習会などがあれば具体的にご記入ください。

記載がある

5 社

問6 協議会への要望、事業内容への意見、経営上の悩みなど、どの様なことでも結構です。  
協議会へ皆さんの声を寄せてください。

記載がある

4 社

【記述部分】

問1 (1) 貴社（事業所）の所在地はどこですか。

9. 「その他」

- ・士幌町（総合工事業）
- ・豊頃町（総合工事業）

問1 (2) 貴社（事業所）の業種は何ですか。

15. 「その他」

- ・水産資材販売・木材加工（広尾町）
- ・広尾町よりの委託業務（広尾町）
- ・種苗業（幕別町）
- ・業務請負業（帯広市）

問1 (4) 貴社（事業所）が抱えている経営の悩みや問題点についてお伺いたします。

14. 「その他」

- ・価格が上昇しているにもかかわらず、運賃をあげてくれない（帯広市・運輸業）
- ・健康保険、厚生年金の加入で事業者負担が経営を圧迫する。  
加入していなければ公共工事の仕事に参加できません（広尾町・総合工事業）
- ・賃金があがっている。働き方改革（帯広市・総合工事業）
- ・福利厚生費の増加。エアドッグ、アルコール消毒、マスク、高速検温機、他（帯広市・総合工事業）

問1 (5) 新型コロナウイルスによる経営の影響について、どのような影響があったか教えてください。

- ・営業活動の制限（帯広市・総合工事業）
- ・仕事が減少、休みになったり（帯広市・職別工事業）
- ・コロナでリモートワーク増→アメリカ・中国不動産増→木材輸出制限→ウッドショックの為木材不足  
→入荷未定及び仕入価格上昇→顧客離れ→売上減方向へ（大樹町・総合工事業）
- ・飲食店の時短等での食材の売れくち（広尾町・食品製造業）
- ・消費需要及び漁獲量の減少による売上減（広尾町・その他）
- ・ゼネコン等の工事発注の遅れにより、工事の見通しがたたない現場があった。（帯広市・職別工事業）
- ・感染防止の対処が大変だった（帯広市・総合工事業）
- ・感染者は出ていないが、感染防止対策として経費が増大している（帯広市・総合工事業）
- ・いまのところ目立った動きはみられませんが、お客様の考え方でどうなるかわからないので当面は  
発注を控えているような気がします。（帯広市・総合工事業）
- ・出向ができない（帯広市・総合工事業）
- ・建物の発注が減っている。木材不足で今後、更に減ると予測している。（帯広市・設備工事業）
- ・消費減により、作付面積の制限、価格の下落（帯広市・農業）

- ・原材料などの仕入れが困難（幕別町・総合工事業）
- ・工事量の減少（帯広市・職別工事業）
- ・工事件数の減少（広尾町・総合工事業）
- ・打合せ、工事等の延期（音更町・職別工事業）
- ・対策費の増加。対策にあたる人員の手間増加。（帯広市・総合工事業）
- ・冬期間、東京等に行っていた人が帰ってこなくなった。冬期間、東京等に行かなくなった。  
マスク等支給で経費が増えたため、車通勤の人数を減らした。（帯広市・総合工事業）
- ・建設業が一般的に低水準（帯広市・職別工事業）
- ・新型コロナに対するアルコールやマスク、除菌剤、ハンドタオル、抗原検査キット、PCR検査  
経費負担が多くなっている、パーティションの機材 プレハブのリースなど 密にならない工夫など  
(芽室町・運輸業)
- ・接種による休み（帯広市・職別工事業）
- ・予定していた仕事の依頼が相手の資金繰りや状況が変わり延期になったり、出張先への移動が緊急  
事態宣言等の発令によりできなくなって仕事が中止になったりした。（帯広市・職別工事業）
- ・対策を講じながらの作業の効率悪化。コロナ対策経費（帯広市・総合工事業）
- ・お客様の収入減により工事が延期、中止になってしまった（帯広市・総合工事業）
- ・現場がストップした（帯広市・総合工事業）
- ・去年ですが緊急事態宣言により決まっていた仕事が無くなった（帯広市・総合工事業）
- ・農業であるが観光業でもあり国の方針により折角、集客したにもかかわらず何度も（3回）  
予約客が、1日で0人になる。努力が無駄になる。（帯広市・農業）
- ・工事の受注については、前年並みで影響はありません。ただし、会社としてコロナ感染に対しては、  
工事現場、事務所において感染者を出さないようマスク、消毒液、体温計等を常備し対応している。  
(帯広市・総合工事業)
- ・工事の遅れや減少（帯広市・職別工事業）
- ・資材の価格上昇による施工金額の決定（中札内村・総合工事業）

問2 (2) 「拡大」「維持」と答えた事業所は対応策としてどのようなことを実施、検討していますか。

6. 「その他」

- ・インターネット求人広告（大樹町・総合工事業）
- ・学校訪問（幕別町・総合工事業）
- ・知人の紹介（帯広市・農業）

問3 (5) 季節労働者を通年雇用化するにあたり、重視することは何ですか。

8. 「その他」

- ・仕事に対して前向きであること（帯広市・運輸業）
- ・家族の有無（帯広市・総合工事業）
- ・元請業者からの冬季保障（通常の何割か減だとしても）が必須（帯広市・総合工事業）

問3 (6) 雇用する季節労働者を年雇用化する上で、貴社が必要と考える具体的な技能・資格について  
お伺いします。

21. 「その他」

- ・電気施工管理技士（帯広市・総合工事業）
- ・アーク溶接、締固めローラー（帯広市・総合工事業）

問4 (2) 通年雇用化した際の理由は何ですか。

5. 「その他」

- ・地域の人材確保のため（大樹町・その他製造業）
- ・地域の人材確保のため（芽室町・総合工事業）
- ・職員の生活安定のため（帯広市・職別工事業）
- ・本人の希望（帯広市・職別工事業）
- ・冬季に社内の他事業所へ出張があるため（帯広市・総合工事業）
- ・資格があり、本人が希望したから（帯広市・警備業）
- ・本人の希望（幕別町・その他）
- ・冬期間は帯広で業務はなく、道外出張可能な従業員に関しては通年で仕事があるため  
（帯広市・総合工事業）
- ・冬場の仕事が確保出来た時（帯広市・職別工事業）
- ・家族があることと、本人の希望（帯広市・総合工事業）

問4 (3) 通年雇用に際し、国の助成制度の活用を検討しましたか。

2. 「第三者に相談し検討した」の「具体的には」の3. その他

- ・労務協会（帯広市・職別工事業）

問4 (4) 検討の結果、国の助成金制度（通年雇用助成金など）を活用しましたか。

4. 「助成制度を活用しなかった」の理由

- ・助成金の対象外だった（帯広市・総合工事業）
- ・申請時期がずれたため（幕別町・総合工事業）
- ・助成金の対象外だった（幕別町・その他）
- ・助成金の対象外だった（帯広市・農業）

問5 (3) 通年雇用化を検討している季節労働者に事業主の推薦により建設作業免許の無料講習を  
受講いただけます。この事業主推薦による技能講習についてお尋ねします。

6. 「その他」

- ・随時受講させています（帯広市・総合工事業）
- ・本人が希望する場合（帯広市・職別工事業）

問5 (5) 上記以外にも希望する資格や講習会などがあれば具体的にご記入ください。

- ・ガス溶接（帯広市・職別工事業）
- ・（特別教育）伐木等機械の運転（音更町・職別工事業）
- ・建設作業免許（帯広市・総合工事業）
- ・職長教育（帯広市・職別工事業）
- ・調理師・栄養士・看護師（帯広市・農業）

問6 協議会への要望、事業内容への意見や通年雇用化への課題や悩みなど、どのようなことでも結構です。協議会へ皆さんの声をお寄せください。

- ・季節雇用している者につきまして、高齢者ばかりですので、本人も通年でとは考えておりません。若年者は求人しても募集自体してくれない状況ですので、しばらくは協議会を利用する事は無いかと存じます。積極的に雇用したいのですが、人材がないというのも辛いものがあります。  
(大樹町・総合工事業)
- ・受講させたいが時期が合わない。春先や冬季等、仕事量が少ない時期であれば受講させたい。  
(帯広市・総合工事業)
- ・夏場の仕事はありますが、冬期間の仕事不足で通年雇用ができません。  
仕事が通年あれば良いのですが。  
(広尾町・総合工事業)
- ・年配の方ばかりなので、通年雇用を望まない方がほとんどです。  
(幕別町・その他)